

# スミセイ Vitality カップ

## JVA 第 46 回全日本バレーボール小学生大会 神奈川県大会 開催要項

- 【主 催】 公益財団法人 日本バレーボール協会／一般社団法人日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
- 【共 済】 小田原バレーボール協会
- 【後 援】 公益財団法人 日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
- 【特別協賛】 住友生命保険相互会社
- 【協 賛】 デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／株式会社ピーアンドピー浜松
- 【協 力】 株式会社プレナス
- 【主 管】 一般財団法人バレーボール協会／神奈川県小学生バレーボール連盟
- スミセイ Vitality カップ JVA 第 46 回全日本バレーボール小学生大会 神奈川県大会実行委員会**

- 【大会の主旨】 (1) 教育的配慮の下に、バレーボールを通じて全国の児童の親睦と交流を図る。  
 (2) バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。  
 (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

1. 期日・会場 2026年6月20日(土)・21日(日) 【大会一日目】 集合：9時00分  
 横須賀：横須賀市南体育会館 (20日)  
 藤 沢：藤沢市秋葉台文化体育館 (21日)  
 平 塚：伊勢原市立石田小学校体育館 (21日)  
 小田原：大井町立大井小学校体育館 (21日)  
 相模原：相模原市立内郷中学校体育館 (20日)  
 2026年6月28日(日) 【大会二日目】 集合：9時00分  
 小田原：小田原アリーナ

2. 参加資格 (1) 2014年4月2日以降に生まれた者で、2026年5月1日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在学していること。  
 (2) 公益財団法人 日本バレーボール協会チーム登録規程に基づき、2026年4月1日以降、神奈川県大会参加申込書締め切り日までに、公益財団法人 日本バレーボール協会MRSの登録を済ませていること。  
 なお、都道府県スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。  
 (3) スポーツ障害保険には団体単位で加入しており、保護者の同意を得られていること。

3. 競技規則 2026年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。  
 ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

4. 競技方法 (1) 出場チーム  
 県下8地域に分かれて(川崎・横浜・横須賀・藤沢・平塚・小田原・県央・相模原)地域予選大会を行い、その結果により推薦されたチームで県大会を行う。なお各地域より県大会に推薦するチーム数は次の通り。 ※県大会出場は1団体1チームとする。

	川 崎	横 浜	横須賀	藤 沢	平 塚	小田原	県 央	相模原	計
男 子	3	6	2	1	1	2	1	1	17
女 子	6	4	2	2	3	5	2	1	25
混 合	3	3	3	5	4	1	2	4	25

- (2) 男子の部：17チームによるトーナメント戦を行なう。  
 女子の部：25チームによるトーナメント戦を行なう。  
 混合の部：25チームによるトーナメント戦を行なう。  
 ※男子・女子・混合の優勝・準優勝チームの所属する地域にJ A 共済杯第 47 回神奈川県小学生バレーボール大会の優先出場枠を与える。  
 ※1日目に2回戦まで行ない、2日目に男子はベスト4、女子と混合はベスト8から行なう。

5. チーム編成 (1) チームは監督1名、コーチ2名まで、マネージャー1名、選手14名以内とする。  
 (2) 監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。選手については、同一チーム内で参加資格を満たしているものであれば地域予選大会時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一チームであっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中(地域予選から県大会)は他のチームの構成員として参加することはできない。同じ部門に2チーム参加している場合には、敗戦したチームのメンバーも含めて1チームに編成し直して申し込みすることができる。  
 ※全国大会においても同一チーム内で参加資格を有しているものであれば、都道府県大会時と違う選手に交代してもよい。

- (3) 監督・コーチは成人であること。又、ベンチスタッフのうち1名以上は、JVA ベーシックコーチライセンス、日本小学生バレーボール連盟認定指導員または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールスタートコーチ・コーチ1~4のいずれかの資格取得者でなければならない。また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
- (4) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)
 

監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、タンクトップは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チームで用意し、必ず左胸に付けること。

ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パンを認める。シャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
- (5) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- (6) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- (7) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。

6. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに神奈川県バレーボール協会公認審判員。
7. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール  
男子・混合：ミカサボール (V400W-L) 女子：モルテンボール (V4M5000-L)
8. 競技服装
  - (1) 選手の背番号は1~99とするが、1~14番が望ましい。
  - (2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする。
  - (3) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。
  - (4) 混合チームのユニフォームは、相手チーム、観客、レフェリから見て明瞭に男女の区別ができるように、男女のユニフォームのカラーやデザイン面に注意すること。(JVAユニフォーム規程図解リベロプレーヤーのユニフォームを参照)
9. 表彰 優勝・準優勝・第三位(2チーム)に盾・賞状・メダルを贈る。  
優勝チームに住友生命のボールを贈る。
10. 申込方法
  - (1) MRS大会管理による申し込みを行なう。
  - (2) チーム紹介文および写真(チーム集合写真)を用意すること。
    - ・全チームを大会プログラムに掲載する。
    - ・男子ベスト4、女子・混合ベスト8のチームは読売新聞に掲載される。
 ※チーム名称は、新聞や大会プログラム等に掲載する際に、略称名を記入する場合がある。
  - (3) 大会参加申込にかかわる主催者および主催団体が取得した各種個人情報、大会資格確認、大会プログラム構成および作成、大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・ホームページ・大会報告書・報道関係・協賛各社への提供等)、その他、大会に必要な連絡のみに使用する。
  - (4) 大会関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって掲載された写真・映像が新聞・雑誌および関連ホームページ・インターネットに掲載されることがあり、大会申込をした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとする。  
ただし、特別な事情がある場合は、神奈川県小学生バレーボール連盟に申し出る。
11. 参加料 (指定口座に振り込み納入)
  - ・大会1日目 1チーム 7,000円
  - ・大会2日目 1チーム 3,000円(2日目運営費)
12. 組合せ
  - (1) 代表者会議(組合せ抽選会)
 

日時：2026年6月9日(火) 会場：保土谷公会堂(ホール)
  - (2) 組合せ抽選は、第4回神奈川県小学生バレーボール新人大会の優勝・準優勝・第三位(2チーム)の地域代表チームをシードする。
13. その他
  - (1) 男子2チーム、女子2チーム、混合2チームを全国大会に推薦する。
  - (2) 各地域の予選大会終了後、大会結果を6月7日(日)夜9時までに県小連競技委員長に報告すること。
  - (3) 県大会に出場するチームは、チームプラカードと得点表示のチームプレートを用意する。

今年の大会テーマは 『 想いをのせ 全集中だ この一本!! 』